



## チャイルド・ナーシング・ホーム 創立10周年記念広報 はなこみち

社会福祉法人 彩の国ふかや福祉会  
住 所 埼玉県深谷市西大沼44番1  
電 話 048-574-3146  
発行日 平成29年10月25日  
M a i l hanakomichi@iaa.itkeeper.ne.jp  
U R L <http://www.hanakomichi.org/>

### 報恩感謝 多くの人に支えられ10年

多くの皆様に支えられ10年の月日が経ちました。ここに熱く感謝申し上げます。

埼玉県知事の法人設立認可を受け、平成18年10月25日法人登記、はなこみちを創設、10年目の記念すべき日でもあります。

10周年記念5大事業「105プロジェクト」と位置付け、①105プロジェクト記念事業、②小規模ユニットの増設、③旅立つ子ども達の自立訓練棟の新設、④児童家庭支援センター設立を視野にした体制整備、⑤広場・防球ネットの新設等が完了。今後、特別支援学校を卒業する子どもの生活ホーム等の整備を視野に入れ、新たな事業展開に精進いたしたく考え、感謝の言葉といたします。



社会福祉法人 彩の国ふかや福祉会  
第三代理事長 八 須 信 治  
(第二代 はなこみち施設長)

### 10周年に思うこと

最近、日本上空をミサイル通過、核実験、Jアラートなど物騒なニュースが聞かれます。日本には約600ヶ所の児童養護施設がありますが、戦後設立された施設の内約半数、198ヶ所が終戦後5年以内（1945年～1950年）に設立されました。これは何を意味するかと言うと戦災孤児、浮浪児と言われた子どもたちの保護収容が目的でありました。先日、元軍人の私の父親（96歳）が南方戦線から復員してきたとき「上野駅の地下道に戦災孤児がいっぱいた。食べ物もなく服はボロボロで『兵隊さん何かちょうだい』っていうんだ。」と突然、語りだしました。ほとんど軍隊のことは今まで話していませんでしたが、最後に「戦争はだめだ。」と孫に言っていました。この話は、私たち児童養護の先達、品川博氏（鐘の鳴る丘の創始者）が何かに書いてあったことと同じでした。

子どもたちの未来のためにも「戦争はしない。」という哲学を持つ必要があると思いました。



児童養護施設 はなこみち  
第三施設長 関 根 隆 幸

### 歴代理事長・施設長

初代理事長  
八 須 幸 江  
(H18.10～H20.1)



第二代理事長  
高 田 孝 二  
(H20.1～H24.10)



初代はなこみち施設長  
八 ッ 田 浩 一  
(H19.8～H20.4)



# はなこみちってどんなところ？

施設の名称 児童養護施設 はなこみち

法人名 彩の国ふかや福祉会

開所年月日 平成19年9月1日

定員 45名（ショートステイ：3名）

建物 鉄骨造2階建て（一部3階）1,499㎡  
木造2階建て（平成29年10月新設）355.66㎡

主な設備等 事務室、調理室、医務室、静養室、相談室、浴室、便所、洗面室、心理療法室、多目的ホール、居間兼食堂、倉庫、宿直室、児童居室、幼児保育室、地域交流センター

職員 施設長、家庭支援専門相談員、里親支援専門相談員、臨床心理士、児童指導員、保育士、栄養士、調理員、事務員等



「見る・看る・診る・視る・観る」心

①経過 日本初の社会福祉施設「養育院」を創設した郷土の偉人渋沢栄一翁は、「救済機関の設立は、人道によって、自主自立を失った人を救うというよりも、むしろ社会維持の必要上、設けられたものである。」と訓言に残しています。栄一翁の精神を規範に少子高齢化社会を支える力として、八須茂治翁の意思により、児童養護施設「はなこみち」は設立されたものです。

②設置目的 児童福祉法第41条に規定する児童養護施設で、社会福祉法人彩の国ふかや福祉会が設置する児童福祉施設です。保護者のいない児童、虐待されている児童、その他環境上養護を要する児童を入所させて、これを養護し、あわせてその自立を支援することを目的とする社会福祉施設です。

## ユニット内



リビング



玄関



キッチン



洗面室

## 沿革

- 昭和47年7月 八須茂治翁、児童福祉施設整備のため深谷市に相談協議
- 昭和48年7月 児童福祉施設整備のため農地除外申請により、転用許可を受理
- 昭和49年1月 オイルショック被害により、児童養護施設設立を断念
- 平成17年1月 設立発起人 八須幸江 埼玉県知事に対し、児童養護施設整備に向けて協議を開始
- 平成17年6月 八須信治から敷地等の寄贈により、(仮称)社会福祉法人 彩の国ふかや福祉会設立準備発起人会設立及び児童養護施設の整備決定（八須信治・幸江理事等寄付金総額8000万円）
- 平成18年1月 施設整備に向け、近隣者土地所有者の署名活動
- 平成18年1月 地元説明会 述べ5回（自治会・近隣関係者・子ども会・PTA・その他）
- 平成18年4月 文化財発掘調査 平安時代の仏堂・住居跡7棟等出土（調査費500万円八須信治寄付）
- 平成18年4月 八須 治 はなこみち御輿 寄贈（浅草 宮本卯之助商店作）

- 平成18年9月 澁澤榮一記念館 石井浩常務理事より澁澤榮一翁の肖像の使用承認許可
- 平成18年10月 八須幸江 初代理事長に就任
- 平成18年11月 はなこみち建設工事着工 総事業費 3億円 (株)古郡建設
- 平成19年6月 児童養護施設 はなこみち 竣工
- 平成19年8月 埼玉県知事から児童養護施設はなこみち認可 定員45人
- 平成19年8月 はなこみち ロゴマーク決定 図案作成者 深谷市在住 後藤新吾氏
- 平成19年8月 ハツ田浩一 初代施設長に就任
- 平成19年11月 丸紅基金 200万円寄贈 エコ教育のため、ハイブリット車 プリウス購入
- 平成19年11月 深谷薫組合辻又一会長から深谷五太鼓を継承 寄附を受ける
- 平成20年1月 高田孝二 第2代理事長に就任
- 平成20年4月 八須信治 第2代施設長に就任
- 平成20年5月 キリン福祉財団からボランティアグループ花小路に30万円寄贈 (社会体験チャレンジ事業)
- 平成20年6月 法人設立3周年・施設完成記念 報恩感謝の集い 参加者80人
- 平成21年3月 西大沼自治会と災害時応援協定を締結
- 平成21年4月 FSWの配置・心理療法・小規模グループケア(かぶら)を新設  
個別対応職員の配置・特別指導費加算申請
- 平成22年3月 埼玉県の補助事業により遊具・学習環境整備のためパソコン設置
- 平成22年4月 こどもまつり(遊具・学習環境整備事業完成式典)
- 平成23年4月 小規模グループケア(ぶちとまと)を増設
- 平成23年7月 埼玉県共同募金会助成 さいたま赤い羽根号ワンボックスカーの購入
- 平成23年7月 創立5周年記念 報恩感謝 子ども祭
- 平成24年4月 県社会福祉事業団あさか向陽園前園長関根氏を副施設長として任命
- 平成24年10月 八須信治 第3代理事長に就任
- 平成24年11月 埼玉県異業種交流会20万円 チャリティーゴルフ寄付金
- 平成25年4月 里親支援専門員の配置
- 平成26年4月 関根隆幸 第3代施設長に就任
- 平成26年7月 第2種社会福祉事業 市民相談室(あんしん市民相談支援センター)開設
- 平成26年7月 花小路遺跡と大沼の地名の名盤の寄贈を受ける
- 平成27年3月 日本財団 児童送迎車両の助成(ホンダNワゴン)
- 平成27年11月 丸紅基金 200万円助成 こども広場防球ネット整備事業
- 平成28年1月 こども広場完成(平成29年7月 こども広場に3オン3バスケットコート完成)
- 平成29年4月 小規模ユニット建設のため埼玉県共同募金会から500万円の助成金を受ける
- 平成29年4月 ふっかちゃん子ども福祉基金を活用した児童自立支援事業開始
- 平成29年10月 小規模ユニット増設工事完成

▼地域交流センター



◀心理室

## はなこみちの理念

子育ては「見る・看る・診る・視る・観る」という理念に立って、「はなこみち」では温もりのある家庭的なナーシングホームをめざします。

「見る・看る・診る・視る・観る」とは？

**見**る 目に映った  
子どもたちを見る

**視**る じっと心を止め  
子どもたちを視る

**看**る 思いやりの心で  
手に添えて  
子どもたちを看る

**観**る 広く見わたす  
子どもたちを  
観察する

**診**る 医学的に  
子どもたちを診る

写真で振り返る **はなこみちの10年**



施設建設にあたり地域の皆さんへの説明会（平成18年1月）



完成したはなこみち全景（平成19年6月）

**行事風景** ● 田植えや畑仕事にみんな真剣 収穫がたのしみ



（絵 小4 C）

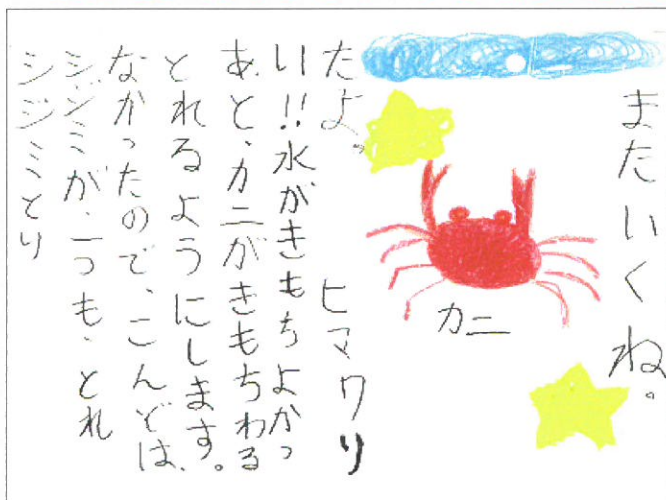


### おっきい おいも とれたよ

私はさつまいもほりをやっておもしろかったことがあります。それは、さつまいもをほったとき、ちょうちの幼虫やミミズがでてきてみんなのおどろいた顔をみれたことです。なぜかという、そんなにこわくないのにみんなびっくりしていて、1人で笑っていたのがすごい思い出にのこっているからです。私は、みんなとさつまいもをほって笑顔がたくさん見れたのでとてもうれしかったし、楽しかったです。またやりたいです。

(小6・Y)

### ●5月のゴールデンウィークはみんなでサワガニ採り



### ●楽しい夏休み旅行



みんなでつくるごはん おいしいね<キャンプ>

### サンリオピューロランド

楽しみにしていた幼児旅行。  
行きは皆で歌を歌ったりトンネルに入ると歓声が上がったりと、幼児さん達の嬉しい様子が車内を包み込んでいました。別世界のような風景が広がる園内では皆のワクワク感が倍増し、更にパレード等でキャラクターが目前にいたり、歌ったり踊ったりする姿を見て釘付けになりました。また何種類かの遊具がある所では皆が思い思いの所で遊びながらも、並んで待つ、脱いだ靴を揃えるなど社会性も更に培われたと思います。この旅行でもみんなの素敵な思い出の1ページになれたことでしょう。

(職員)



## 防災訓練 みんな真剣

<万一に備えて消火器への  
対応訓練>



©深谷市

## ●白球を追いかけて（親善球技大会）



## 親善球技大会（平成27年度）

埼玉県内の施設対抗のソフトボール大会がありました。はなこみちでは小学生中心のチームと中高生中心のチームの2チームが参加しました。

この大会に向け夏休みの間に練習を行い、中高生チームが見事優勝することが出来ました。小学生中心のチームは負けてしまいましたが、練習の成果を発揮し、とてもいい試合をしていました。優勝したこともそうですが、目標に向かい練習を行い、目標に向かって努力を行うという事は子どもたちにとって良い経験になったと思います。

（職員）

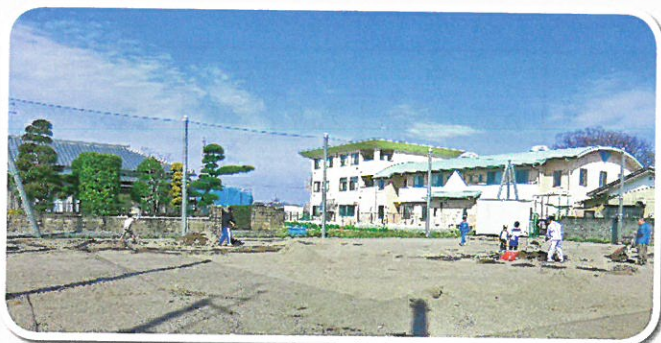
## ●冬の風物詩 クリスマス会・餅つき大会



お餅つきのぺったん、ぺったんという、うすときねの心地よい音が園内に響き渡る。

児童たちも順番に餅つきに挑戦する。元気よく力いっぱいお餅をつく姿を見て、感動しました。出来たてのお餅に、きな粉やあんこ、からみ（大根おろし）をまぶして美味しく頂きました。（職員）

## こども広場が完成（平成28年1月）



面積 1280㎡

利用方法は職員子ども達で考えました。  
自分たちで決めたルールを守って、  
楽しく活用しています。



## 小規模ユニット増築工事完了（平成29年10月）



規模ユニット（1階2階の白い部分）と高校を卒業し自立を目指す子ども達に「一人暮らし」を経験させ退所後の自立を支援するための自立訓練棟（茶色の部分）を設けました。

# 数字でみる

# はなこみちの10年

## 1 職員の構成

平成29年4月1日

施設長	副施設長	事務長等	里親専門員・FSW	栄養士	調理員	心理士	保育士	児童指導員	嘱託医	合計
1	1	1	3	1	4	1	8	5	0	25
補佐職(非常勤)	0	3	0	0	0	0	1	6	1	11

## 2 児童の状況 (定員45人)

(1)ユニット名と子どもの構成

平成29年4月1日

ユニット名	構成	男	女	幼児	小学生	中学生	高校生	合計
そらまめ	男児棟	11	0	0	3	4	4	11
もろこし	女児棟	0	13	3	5	3	2	13
ぶちとまと(小規模)	男児棟	8	0	1	4	1	2	8
かぶら(小規模)	女児棟	0	8	2	2	2	2	8
合計	—	19	21	6	14	10	10	40

(2)入退所の状況

	21年度		22年		23年		24年		25年		26年度		27年度	
	入所	退所	入所	退所	入所	退所	入所	退所	入所	退所	入所	退所	入所	退所
男児	4	1	1	0	1	4	6	8	5	4	3	3	1	2
女児	4	3	3	2	3	5	5	2	1	6	3	2	3	2
合計	8	4	4	2	4	9	11	10	6	10	6	5	4	4

	28年度		29年度	
	入所	退所	入所	退所
男児	0	1	—	—
女児	3	2	—	—
合計	3	3	—	—



子ども広場で遊ぶ子どもたち

## 3 児童相談所別入所児童数

中 央																	
21年度		22年度		23年度		24年度		25年度		26年度		27年度		28年度		29年度	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
5	6	5	6	4	6	5	8	7	8	7	7	7	7	6	7	6	6
南																	
21年度		22年度		23年度		24年度		25年度		26年度		27年度		28年度		29年度	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
2	1	2	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	2
所 沢																	
21年度		22年度		23年度		24年度		25年度		26年度		27年度		28年度		29年度	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
4	4	4	5	4	5	3	3	3	3	6	2	7	2	6	2	6	3



川 越																	
21年度		22年度		23年度		24年度		25年度		26年度		27年度		28年度		29年度	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
1	0	1	0	1	0	1	0	3	0	3	0	3	0	3	0	3	0
熊 谷																	
21年度		22年度		23年度		24年度		25年度		26年度		27年度		28年度		29年度	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
5	2	5	3	6	3	6	1	2	3	2	3	2	4	3	7	1	7
越 谷																	
21年度		22年度		23年度		24年度		25年度		26年度		27年度		28年度		29年度	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	0
さいたま市																	
21年度		22年度		23年度		24年度		25年度		26年度		27年度		28年度		29年度	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
6	5	6	5	6	5	5	8	4	8	3	5	2	3	2	2	2	2

#### 4 在籍児童の入所理由

年 度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
養 育 困 難	29	32	32	21	22	21	17	19	22
虐 待	12	11	11	20	19	17	22	22	18
身 体 的 虐 待	2	2	5	4	5	6	8	8	7
心 理 的 虐 待	0	0	0	0	0	0	0	0	0
性 的 虐 待	2	1	1	1	1	0	1	1	0
養護の怠慢ないし拒否(ネグレクト)	8	8	5	15	13	11	13	13	11
(入所児童のうち措置変更を伴う人数)	(1)	(3)	(4)	0	(2)	(3)	(5)	(3)	(6)
乳 児 院	1	3	4	0	1	3	3	4	3
里 親	0	0	0	0	0	0	0	0	0
養 護 施 設 等	0	0	0	0	1	0	1	1	2
合 計	41	43	43	41	41	38	39	41	40

保護者の状況/年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
両 親 あり	11	19	18	22	15	16	16	17	19
母 子 世 帯	19	16	11	12	23	20	22	23	20
父 子 世 帯	8	6	8	7	3	2	1	1	1
そ の 他	3	2	6	0	0	0	0	0	0
合 計	41	43	43	41	41	38	39	41	40



## ボランティアさんからメッセージ



はなこみちには、勉強を教えてくれたり、絵本を読んでくれたり、いっしょに遊んでくれたり、髪を切ってくれたり、とたくさんのボランティアさんがいらっしゃいます。

そんなボランティアさんからメッセージが届きました。

皆様、初めまして。主に中学校、高校の数学を1回/週教えています。この度、日頃抱いているはなこみちの印象について述べたいと思います。まず学生たちの勉学意欲が非常に高い。そして職員さん達の優しさと厳しさを併せ持つ生活指導が素晴らしい。

この二点の相乗効果か、思わぬ成果も生まれています。それは同じユニットの子が自主的に勉強し始めたこと。やはり兄貴分、姉貴分の背中を見て育っていくようです。

今後も勉強が習慣となり、未来を切り開く力を養って欲しい。その為にささやかでも協力できるなら幸甚(こうじん)です。

(学習ボランティア Kさん 男性)

はなこみちの子どもたちに英語を教えさせて頂くようになり、4年が過ぎようとしております。当初は幼児、小学生のみのレッスンでしたが、いつの間にか対象が中学生、高校生と増え、より深く、子どもたちと触れ合う時間を多く頂いております。

限られた学習時間の中で、多岐にわたり子どもたちやはなこみちから多くのことを学ばせて頂き心から感謝致しております。

これもひとえに職員の方々子どもたち一人ひとりに対し日々優しく、温かく、時には厳しくどのような困難な状況でも見守ってらっしゃるからだと拝察しております。今後とも宜しくお願い致します。

(学習ボランティア Kさん 女性)

児童養護施設はなこみち創立10周年、誠におめでとうございます。

10年という日々もあつという間に迎えることができましたのもひとえに八須様や職員皆様のお人柄と不断の努力あつてのことと存じ上げます。

また、子ども達が元気に育っていく姿をカットボランティアをしながら楽しく拝見させていただいております。

今後もますますのご発展とご健勝を心よりご祈念申し上げます。

(カットボランティア Sさん 女性)

## 編集後記

何十何百何千という多くの方々のお蔭をもちまして『児童養護施設 はなこみち』も創立10周年を迎えることができました。ほんとうにありがとうございました。これからも職員一丸となり、こどもたちの明るい未来のために一生懸命がんばりますので、引き続きあたたかいご支援ご指導をお願い申し上げます。